

## 令和4年度助成募集要項

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金は、福井県に所在する大学、教育機関、及び団体等が行う国際交流などの事業に対し、下記により助成の募集を行います。

1. 対象者：福井県内に所在する教育機関、団体等
2. 対象事業：下記の①から④のいずれかに該当すること。
  - ①諸外国の大学等への研究者、学生等の派遣及び招へいに関する事業
  - ②学生、児童・生徒の国際交流を推進するために行う教育に関する事業
  - ③外国人研究者、留学生等の福井来訪を推進するために行う教育に関する事業
  - ④日下部太郎及びウィリアム・E・グリフィスを顕彰する事業
3. 基本方針：当基金では、従前からの厳しい財政状況に鑑み、助成事業全体を当面大幅に縮小することといたします。また、コロナ禍で大きく変化した国際交流環境と、令和2、3年度の運用状況を踏まえ、令和4年度は次の方針により助成事業を行います。
  - (1) 上記④に該当する事業、特にグリフィスの知名度の向上に繋がる形で計画された事業を優先的に考慮します。
  - (2) 上記①から③に該当する事業については、次の各点を要件とします。
    - (イ) ウィズコロナの時代における国際交流のあり方の変化に創造的に対応する形で計画された事業であること。
    - (ロ) オンラインでの国際交流を含むこと。(基金からの助成はオンラインの部分に限定します。)
    - (ハ) グリフィスを顕彰する要素を含むこと。(具体的には事前に当基金にご相談ください。)
  - (二) 当基金からの助成額は総事業費の6割以内とする。
  - (ホ) 器具・機材等の備品の購入は原則として認めないが、オンライン国際交流のために必要なIT機材は、令和4年度は、助成金の使途に占める割合が6割以内で、かつ上限5万円までの範囲で認める。
4. 助成金：原則として一件当たり30万円を上限とする。
5. 採択件数：数件
6. 申請方法：次の書類(①は基金HPからダウンロード)を基金へ郵送してください。
  - ①助成金交付申請書(別紙)
  - ②事業計画書(様式自由)  
事業の目的、内容、期間、訪問先、人の往来人数、広報対策、グリフィスを顕彰する要素等について、詳細に記載願います。研究については、研究テーマを記載してください。
  - ③事業収支予算書(様式自由)  
予算書に全ての収入(自己資金と他の資金源を含む)と経費、具体的な経費内訳(単価・数量など)を含めること。総事業費のうち4割以上を自己負担(または他の資金源)とし、当基金からの助成額は全体の6割以内とすること。

審査方法：審査委員会で審査した後、理事会にて決定。申請者へは令和4年4月に結果を通知します。

交付方法：原則として、申請機関等の指定金融機関の口座に振り込みます。

報告：事業終了後1ヶ月以内に、報告書(参加人数、及び派遣・受入れ実績人数、決算書、広報対策とその成果を含む)を基金へ提出してください。

申請期間：令和4年1月4日(火)～令和4年1月31日(月)必着

提出先：〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9-1 福井大学学務部国際課内

問合せ：公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金

TEL：(0776)23-3166 E-mail：kusakabe-griffis@ml.u-fukui.ac.jp

HP：http://www.kusakabegriffis.com/

## 令和4年度助成募集にあたっての留意事項

□申請期間を令和4年1月4日(火)～1月21日(金)としていましたが、1月31日(月)まで延長します。  
申請方法はメール及び郵送で1月31日必着とします。

□令和4年度の助成は、募集要項に記載の以下の事業が対象となります。

### 〈募集要項からの抜粋〉

対象事業：下記の①から④のいずれかに該当すること。

- ①諸外国の大学等への研究者、学生等の派遣及び招へいに関する事業
- ②学生、児童・生徒の国際交流を推進するために行う教育に関する事業
- ③外国人研究者、留学生等の福井来訪を推進するために行う教育に関する事業
- ④日下部太郎及びウィリアム・E・グリフィスを顕彰する事業

基本方針：当基金では、従前からの厳しい財政状況に鑑み、助成事業全体を当面大幅に縮小することといたします。また、コロナ禍で大きく変化した国際交流環境と、令和2、3年度の運用状況を踏まえ、令和4年度は次の方針により助成事業を行います。

- (1) 上記④に該当する事業、特にグリフィスの知名度の向上に繋がる形で計画された事業を優先的に考慮します。
- (2) 上記①から③に該当する事業については、次の各点を要件とします。
  - (イ)ウイズコロナの時代における国際交流のあり方の変化に創造的に対応する形で計画された事業であること。
  - (ロ)オンラインでの国際交流を含むこと。(基金からの助成はオンラインの部分に限定します。)
  - (ハ)グリフィスを顕彰する要素を含むこと。(具体的には事前に当基金にご相談ください。)
- (二)当基金からの助成額は総事業費の6割以内とする。
  - (ホ)器具・機材等の備品の購入は原則として認めないが、オンライン国際交流のために必要なIT機材は、令和4年度は、助成金の使途に占める割合が6割以内で、かつ上限5万円までの範囲で認める。

□上記の①から③に該当する事業については次の点に留意してください。

- ・上記の(2)の(イ)から(ホ)までの要件を全て満たすこと。
- ・実渡航を伴う国際交流や語学研修を含む事業については、その一環として、または連動する形で行われるオンラインでの交流活動(実渡航とは別の日時に同じ交流相手先と行うものも可)に直接関わるIT関連経費のみが助成対象となります。
- ・上記経費の例としては、Zoomなどのオンライン会議サービスの料金、関連ソフトウェア、アプリケーションの利用料、WEBサイトの作成、更新に係る経費が挙げられます。
- ・以上についてご不明な点がございましたら当基金にお問い合わせください。

申請期間：令和4年1月4日(火)～令和4年1月31日(月)必着

提出先：〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9-1 福井大学学務部国際課内

問合せ：公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金

TEL: (0776)23-3166 E-mail: kusakabe-griffis@ml.u-fukui.ac.jp

HP: <http://www.kusakabegriffis.com/>